



学校だより

# はと広場

4 月 号

令和 4 年 4 月 8 日

さいたま市立北浦和小学校

TEL 048-831-2463

安心感～新たなスタートを支える力～

校長 三村 悟

令和4年度は、色とりどりの花に囲まれてスタートしました。桜、ハナモモ、チューリップ、ビオラ…。温かな日差しをあびてそれぞれの美しさを存分に輝かせている姿は、子供たちの入学と進級を共に喜んでくれているようです。

今年度も引き続き校長を拝命しました。昨年度末に定年を迎え、再任用として新たな気持ちで取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

4月5日には、新6年生と教職員が力を合わせて、入学式の準備を行いました。体育館に椅子を並べたり、1年生の教室を飾り付けたりしてくれた6年生に、感想を聞いてみました。「大変でした」「つかれました」という声に交じって、こんな声もありました。

「いよいよ1年生が来るんだなと思って頑張りました」

弟か妹が入学するのかなと思って尋ねてみると、そうではないとのこと。まだ見ぬ1年生を思い浮かべ、一生懸命汗を流してくれた気持ちに嬉しくなりました。

「隣の家の子が入学するので、とても楽しみです」と答えてくれた6年生もいました。きっと登校班も一緒なのでしょう。優しく話しかけている姿が想像できます。



南昇降口のシダレザクラ

貢献する喜び、思いやり、感謝…といった心の成長が伝わってきました。非認知能力と言われる、学校生活の様々な場面での人との触れ合いを通しての学びです。コロナ禍の2年間で、改めて確認した学校教育の大切な役割は、人との触れ合いを通して、人とつながることの喜び、楽しさを体験させることです。多様性の理解が大切だと言われるこれからの時代に生きる子供たちには、国語、英語、算数といった教科の学びを充実させるとともに、様々な出会いや触れ合いの場面を提供し、ドキドキする気持ちやワクワクする気持ちをたくさん味わってもらいたいと思います。

そのためのキーワードは「自利利他円満」です。他の人の喜びを大切にすること（利他）と、自分の喜びを大切にすること（自利）が調和している状態を表わす言葉です。自分の得意なことを伸ばすことが友達の役に立つ。仲間のために頑張ることが自分の喜びになる。そんな学校を目指し、教職員、児童、保護者・地域の皆様と力を合わせて教育活動を展開してまいります。

## 自利利他円満～一人ひとりが幸せになる学校

新たなスタートの月。子供はドキドキを抱えながら毎日を過ごすことでしょうか。そんな子供への最高のプレゼントは安心感です。学校では、一人ひとりへの丁寧な声掛けに努めます。御家庭では、お子さんの話に耳を傾ける時間を大切にしてください。嬉しかったことも悔しかったことも、聞いてもらうことで明日に向かうエネルギーに変わります。学校と家庭で力を合わせて子供の新しいスタートを支えていきましょう。